

掛川市が目指す 小中一貫教育



© 掛川市

これからの社会を
生きる子どもたちのために



これからの社会は、今以上に急激な変化が予想され、私たちは厳しい挑戦の時代を迎えようとしています。このような社会を生きていく子どもたちは、周りの変化や環境に適応しながら、困難に立ち向かう力を育むことが求められます。

そこで、掛川市では、本市の特色である中学校区学園化構想を生かした、小中一貫教育を推進していきます。

平成29年9月
掛川市教育委員会

はじめよう！かけがわ型小中一貫教育

9年間を見通したつながりのある教育

指導の充実

～小中学校の指導のつながり～

【小中一貫カリキュラム研究】

- 各学園で地域の特色を生かした教育を行います。
- 各教科の指導内容のつながりを意識し、9年間を見通した教科指導の研究及び実践を行います。
(H29～H31 指定研究校 原野谷学園・城東学園)

【学校間の縦の接続】

- 小中学生の積極的な交流活動や小中一貫した指導方法等により、小学校から中学校へ進学する際の変化を小さくし、中1ギャップの緩和を図ります。

【ICT活用の推進】

- 子どもたちの対話を重視した主体的、協働的な学びを実現する道具としてICT機器を活用し、情報活用能力やICTスキルを育みます。

【教科担任制の導入】

- 子どもの成長と学園の実情に応じて教科担任制を導入し、教員の専門性を生かした授業を行います。

【心の教育の推進】

- 報徳の教えが根づく掛川らしさを生かした「かけがわ道徳」を推進していきます。
- 規範意識、自他の生命尊重、自尊感情や他者への思いやり、いじめ未然防止に関することを中核とし、各学園の実態に応じた道徳教育に取り組みます。

掛川市が目指すひと

子どもたちの未来のために
何をすべきか、何ができるのか

この視点に立って策定した
「教育大綱かけがわ」にある
目指す姿に向かって、子ども
たちのための教育を推進します。

するひと **目指す姿** するひと

豊かな心や
健やかな体
に高めてい
くひと

自立する心
を持ち、他
者の考えや
痛みに共感
できるひと



「やってみたい！」
「できた！」
という学びの意欲や喜びが
もっと積み重なります

<自分から意見を
話したくなる授業>

かけがわ型小中一貫教育

- 学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てる
中学校区学園化構想を基本にします。
- 各学園が**地域と共に目指す子ども像を設定・共有**します。
- 9年間を見通したつながりのある教育**を推進します。

小中一貫カリキュラム



【社会性の育成】

- 小中学生の関わりの中で考え方や生き方を学ぶ機会を増やし、年長者に対してあこがれを抱きます。
- 地域の方々が学校教育へ積極的に参画し、支援していただき、地域の良さや人の温かさを学ぶ交流体験の充実を図ります。

「地域が大好き！」
「掛川が大好き！」
と思う子がもっと増えます

<地域防災訓練における
中学生の活躍の様子>

【地域とともにある学校づくり】

- 地域でどのような子どもたちを育てるのか、将来像を共有し、学校と地域が一体となって子どもたちを育てていきます。
- 学校運営や学校の課題に対して、保護者や地域の皆さんが参画するコミュニティ・スクールを推進していきます。

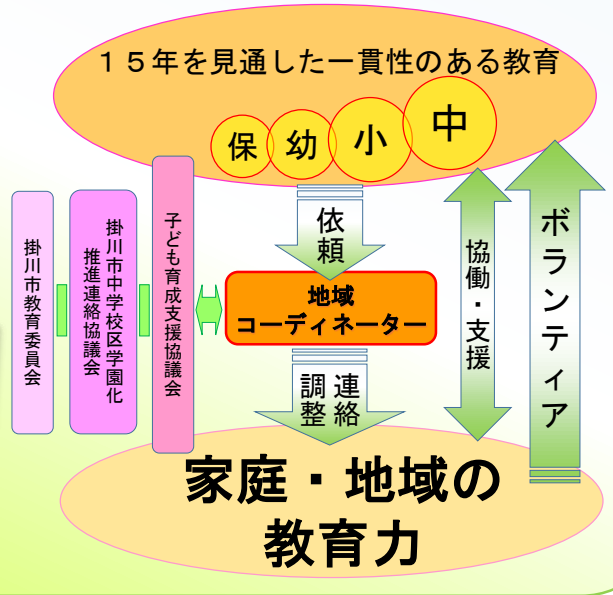
地域の支え
～多くの人とのつながり～

中学校区学園化構想を生かして

掛川市の特色である中学校区学園化構想

中学校区学園化構想は、学校・家庭・地域が連携して、**子どもを育てる教育の仕組み**です。

中学校区を「学園」と呼び、区長等の地域代表と保護者や学校代表からなる「**子ども育成支援協議会**」を中心に、保幼小中の連携・一貫教育と、園・学校支援活動の推進を図っています。



かけがわ型小中一貫教育

Q & A

今までの教育と小中一貫教育との違いは何ですか？

掛川市が取り組む小中一貫教育は、これまで取り組んできた中学校区学園化構想を生かし、小中連携教育をさらに充実発展させ、小学校から中学校の9年間を見通した、つながりのある教育により、その効果を高めるものです。

小中一貫教育というと、校舎を同じにしなければならいのでしょうか？

小中一貫教育に取り組むに当たり、先進的な事例では、小学校と中学校が同じ敷地内にあると教育的効果は高まるとされています。学校施設の在り方については、それぞれの学園の実情を踏まえ、地域の皆様と検討しながら方向性を決めていきたいと考えています。

小学校6年生は責任感やリーダーシップを発揮する機会になっている。その機会は保障されますか？

教育段階の区切りを明確にし、6年生だけでなく、それぞれの段階で、責任感やリーダー性が発揮できる場を設定するよう努めます。また、小学生が中学生と関わることにより、さらに成長できる機会も多くあると考えています。



＜地域の方の協力によるお茶の手揉み体験の様子＞

「夢実現に向かう、心豊かで凛とした市民」の育成

掛川市教育委員会 3つの宝

「かけがわ教育の日」「中学校区学園化構想」「かけがわお茶の間宣言」

問い合わせ先

〒436-8650 掛川市長谷1-1-1

掛川市教育委員会 教育政策室

Tel 0537-21-1109 Fax 0537-21-1222